



「アンパンマンって、どんな顔〜??」
学生が製作した“手作り福笑い”にみんなで挑戦しました。

子育て支援 わいわい ひろば

2017
Vol.12



作新学院大学女子短期大学部幼児教育科
〒321-3295 栃木県宇都宮市竹下町 908
☎ 028-667-7111 FAX 028-667-7110

平成 29 年 11 月 9 日発行

担当者：穴戸 良子（作新学院大学女子短期大学部 講師）

幼児教育科教員スタッフ紹介

- ◎あおき あきひこ（幼児教育科長・環境教育）
- ◎いとう あつひろ（教育学） ◎つばい まこと（社会福祉学）
- ◎いのうえ おさむ（音楽教育） ◎ながさわ じゅん（音楽教育）
- ◎おぐり たかひろ（障害児保育） ◎にしだ なおき（言語学）
- ◎きしもと ともり（教育思想史） ◎はなだ ちえ（美術教育）
- ◎くの たかし（図書館情報） ◎ふじむら みちこ（体育）
- ◎したら さえこ（心理学） ◎ししどりょうこ（保育学）



ぼく、ライオン！ わたしはウサギさん！ ▶▶▶ 動物大集合！！ ▶▶▶ 秋の味覚を探しに行こう～▶▶▶ ぼく、き～のこ♡

ドッキドキのわいわいデビュー 鳥のまなざし・虫のまなざし・魚のまなざし

模擬保育室から場所を移してプレー室で行われた
9月19日のわいわいひろば。いつもより広～い空間
で開放感たっぷり！思わず走り回っちゃう子ども♪

そんな元気いっぱい雰囲気の中、1年生13人
による活動の発表が始まりました。学生たちはこの日
のために製作の準備をしてきましたが、いざ始めようと
すると緊張の余りがガッチガチ…そんなことには目もくれず
おもちゃで遊び続ける子どもたち！見かねたサポート役
の2年生の先輩たちに助けられながら、それぞれ準備
した活動を一生懸命進めていきました。最後には
2年生による製作活動も。ただ、ちょっと盛り沢山の
内容に少々お疲れ気味の子どもたちもチラホラ(^^);
疲れさせちゃってゴメンナサイ！でも楽しんでもらえたか
な？学生たちも良い励みになりました。(いのうえ)



わいわいひろばのスタッフとして心がけていることは、全体を俯瞰するように見守る「鳥のまなざし」と保護者の方やお子さん一人ひとりを理解するよう心がける「虫のまなざし」、そして皆さんが居心地よく過ごせる雰囲気やなごれを大切に「魚のまなざし」です。

たとえば、初参加の方には雰囲気慣れてもらうよう声をかけ、お子さんが私（初対面のおじさん）に関心をもってくれたら、一緒に遊びます。

また、お子さんと二人きりの生活が多い保護者の方からお話を傾聴することもあります。これからも「鳥のまなざし」「虫のまなざし」「魚のまなざし」とおして、お子さんと保護者の皆さんが安心して交流できる場にしていきたいとおもいます。(つばい)



今後の日程



平成 29 年 11 月 29 日 (水)	10 時～12 時	模擬保育室であそぼう
平成 29 年 12 月 5 日 (火)	10 時 40 分～12 時	学生と一緒に人形劇をみよう
平成 29 年 12 月 20 日 (水)	10 時～12 時	模擬保育室であそぼう

会場 ※12月5日の会場は、第2体育館1階（プレー室）になります。
作新学院大学女子短期大学部 第3教育棟3階 模擬保育室
(〒321-3295 宇都宮市竹下町 908 番地)

※駐車場を完備しています。
(正門にて守衛室にお声かけください)

お問い合わせ先

本件につきまして、ご不明な点等ございましたら、
下記までお問い合わせください。
地域協働広報センター ☎028-670-3614
(運営：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科)

その他

・学生の学びや保育学研究のため、わいわいひろばのようすの記録写真等を撮らせていただくことがあります。